滋賀県
Shiga Prefecture

資　料　提　供
（県政・南部同時）

Mother Lake

提 供 日：令和８年(2026 年)11 月 10 日(火)
部　　局：琵琶湖環境部
所　　属：滋賀県立琵琶湖博物館
担　　当：寺井、金尾、上坂
電　　話：077-568-4811
E-mail：info@biwahaku.jp

# 産卵期を迎えたビワマスを期間限定で展示
# 「おかえりビワマス」開催中

## 概要

・令和８年（2026 年）11 月 10 日（火）から、水族展示室下流水槽において、産卵期を迎えたビワマスの生体展示「おかえりビワマス」を行います。
・ビワマスは、令和７年（2025 年）に新種として記載された琵琶湖固有種で、琵琶湖を代表するマスの仲間です。普段は琵琶湖で暮らしていますが、産卵期を迎えるこの時期には、サケのように生まれた川へと帰ってきます。
・資源保護のため、この時期のビワマスは禁漁となっており、今回展示する個体は、特別な許可のもとで採捕したものです。そのため『産卵期を迎えたビワマスの生体を間近で見られるのは、琵琶湖博物館だけ』です。今しか見ることのできない、産卵期特有の紅がかった美しい魚体をぜひご覧ください。

## 開催期間等

開催期間：令和８年（2026 年）11 月 10 日（火）～　展示個体が寿命を迎えるまで
開館時間：9：30～17：00（最終入館 16：00）
場　　所：水族展示室　下流水槽
　　※常設展示の観覧券が必要です。



## 詳細

ビワマスは琵琶湖を代表するマスの仲間で、令和７年（2025 年）に新種として記載されたことでも注目を浴びた琵琶湖固有種の魚です。普段は琵琶湖の沖合で生活していますが、晩秋から冬にかけて産卵のために生まれた川へと帰ってきます。

『マスの仲間で最も美味しい』と評されることもある、琵琶湖の水産資源としても重要な魚です。そのため、資源保護を目的とし、この時期は禁漁となっています。

琵琶湖博物館の水族展示室下流水槽では、季節に応じた川の下流の様子を紹介しています。今回は、ビワマスが産卵のために帰ってきた川の様子を再現するために、特別な許可を受けて採捕し、展示しています。

産卵期特有の紅がかった美しい魚体のビワマスを間近で見ることができるのはこの時期の琵琶湖博物館だけです。